

科目名	Course Title		
地球惑星化学 (Earth and Planetary Chemistry I)			
学科・専攻	Department/Program	受講年次	Grade
地球惑星科学科		2年	
授業形態	Class style	必修・選択の別	Compulsory or Elective
講義		必修	
時間割コード	Registration code	開講期・曜日・時限	Semester, Day & Period
0665410		春学期 水曜：3時限	
単位数	Credit	科目区分	Course type
2		専門基礎科目	
担当教員	Instructor	山本 鋼志	
所属研究室	Laboratory	地球化学講座	
連絡先	Contact	052-789-2522	
居室	Room	理学部 E 館532	

講義の目的とねらい	Course purpose
<p>本講義では、地球化学に関する基礎知識の充実に重点を置く。地球や宇宙を構成する物質の起源、進化、分配などの化学像を描く分野を「地球化学」とすれば、地球化学は20世紀に入って発展した新しい学問分野である。地球化学は化学組成や同位体組成を基に議論を展開する。そこで、地球化学の基礎となる元素の作りや太陽系における元素存在度、元素の安定性などを理解したうえで、各論に入る。また、講義中に応用問題を解き、基礎知識をもとに深い思考力の涵養を目指すとともに、これまで学習してきた「地学」「化学」の枠にとらわれない広い視野の育成を目指す。</p>	
履修要件	Prerequisite
特になし	
履修取り下げについて	Course withdrawal
<p><可否> 可能 <条件> 5月末日まで、履修取り下げを認める。</p>	
成績評価	Grading
講義ごとに課す小テストと期末の試験による。	
不可 (F) と欠席の基準	Criteria for "Absent" & "Fail" grades
出席とテストの結果合格点に達しなかった場合には「F」と評価する。試験を受けなかった時には「欠席」とする。	
関連する科目	Related courses
<p>全学教育科目「地球科学基礎」、「地球科学基礎」 地球惑星化学、同位体地球化学、地球環境化学、宇宙化学 地球化学分析法I及び実験、地球化学分析法II及び実験</p>	

他学科学生の聴講について	About attend other
<可否> 可能 <条件> 他学科学生には内容が専門的すぎるが聴講を拒むものではない。	
教室	Class room
理学部 E 館E101教室	

授業内容	Content
第1回： イントロダクション - 地球化学とは 第2回： 太陽系の元素存在度と太陽の活動 第3回： 様々な元素合成 (B2FH理論) 第4回： 元素と同位体 第5回： 軽元素の同位体分別 第6回： 放射性元素と壊変様式 第7回： 元素の安定性 - 質量欠損 第8回： 元素の安定性 - 液滴モデル 第9回： 地球の材料物質としての隕石 第10回： 隕石の分類-概観 第11回： 隕石の分類-石質隕石 第12回： 地球化学の化学組成 - 1 第13回： 地球化学の化学組成 - 2 第14回： 二酸化炭素の重要性 第15回： 授業総括とテスト	

教科書	Textbook
特になし, 講義でプリントを配付する	
参考書	Recommended reading
松尾 禎士「地球化学」(講談社) ISBN978-4-06-153320-2 ¥3,800 (税別)	
連絡方法	Contact method
電子メール	yamamoto@eps.nagoya-u.ac.jp
電話	052-789-2522
その他	Remarks
H19~24入学者は「地球惑星化学 0665400」で履修登録して下さい	